

吉原第一中学校区 小中一貫教育ビジョン



吉原第一中学校



吉原小学校



伝法小学校

「目指す児童生徒像」

あこがれ チャレンジ 笑顔

夢をもつ子 たくましくがんばる子 仲間とともに喜ぶ子

子供自らが到達を願うゴールがあこがれであり、それに向けて主体性と協調性をもって挑戦する。挑戦の結果や過程から得られた充実感・満足感を実感できる子の姿を目指す。

後期 第Ⅲステージ (中2～中3)

自分らしい生き方について考え、自己実現に向けて踏み出す時期。

◎仲間とのかかわりの中で、自身の成長・学びの深まりを実感する。(学びの姿)

- ・自分自身の学びの変容が自分で分かる子
- ・新たな課題を見付け、次の見通しが持てる子

☆社会の一員として、自ら判断し主体的に行動することができる。(心身の成長)

- ・社会に結び付けながら、考えたり、判断したりする。
- ・社会や友達とのかかわりを意識して、情報モラルについて考える。

中期 第Ⅱステージ (小5～中1)

互いのよさを認め合い、自他を大切にしながらよりよい人間関係を築く力を身に付ける時期。

◎仲間と協働して学び、自分の考えを深めていく。(学びの姿)

- ・自ら課題を見付け、探究していこうとする子。
- ・友達の意見を聴いて自分の考えを深められる子。

☆約束やきまりの理由や意義を理解し、よりよい学校生活を目指して行動できる。(心身の成長)

- ・学校や地域の中で、約束やきまりの理由や意義を考えられる。
- ・お互いに気持ちよく生活するためのあいさつの意義を理解した上で、行動できる。
- ・相手の立場を理解する。

前期 第Ⅰステージ (小1～小4)

自分のよさに気付くとともに、仲間づくりへの基礎を確立する時期。

◎学びに夢中になり、仲間とともに学び合う。(学びの姿)

- ・課題に夢中になって取り組める子。
- ・友達の考えと自分の考えをつなげられる子。
- ・自分との違いを考えながら聞ける子。

☆身の回りの生活習慣を身に付け、約束やきまりを守って楽しく生活する。(心身の成長)

- ・学校の約束やマナーを守れる。
- ・自分からあいさつをする。
- ・優しい言葉遣いができる。

15歳

13歳

12歳

7歳

保育園・幼稚園・こども園との連携

教科担任制

学級担任制

たての接続 (小中学校の円滑な接続)

よこの連携 (コミュニティ・スクール・地域・家庭との豊かな連携)

「5つのつなぐ」で小中学校の円滑な接続を目指します

人をつないで 豊かな人間性や社会性を育みます。

■主な活動

- ・生徒会・児童会、委員会の情報交換会を Teams 会議で行う。
- ・小小交流会の実施。
- ・三校合同 PTA モルック大会を開催し、三校の保護者と教職員をつなぐ。



学びをつないで 学力向上を目指します。

■主な活動

- ・三校合同研修会を年3回開催し、各校の学びの様子を参観し合う。
- ・一中校区小中一貫カリキュラムを毎年見直し、アップデートする。
- ・三校で共通して大学教授等の講師を招聘し、講話や御指導をいただく。
- ・三校合同夏季研修会で、講師を招聘して講義を受け、研修を深める。
- ・小中乗り入れ授業。



学校をつないで 安心して学べる環境づくりに努めます。

■主な活動

- ・三校ふれ愛ウィーク (ノーメディア週間) の実施。
- ・毎月 15 日をふれ愛デーとして設定。
- ・相手を思いやる言動の励行「あったか言葉」「ほかほか言葉」



教職員をつないで 意識改革と資質向上を図ります。

■主な活動

- ・小中連絡会を3月と5月に開催し、子供理解に効果を上げている。
- ・連携指導部長会を4月と1月に開催し、各部会の活動を充実させる。
- ・三校合同企画会議を年3回実施。
- ・三校校長ミーティング・連携推進委員連絡会を定期的実施。

地域をつないで 学校と地域の発展を目指します。

■主な活動

- ・三校合同学校運営協議会を年に1回開催する。
- ・おたより等に学校の近況やボランティア募集を掲載。
- ・中学校が伝法地区と吉原地区の情報交換の場として機能する。
- ・地域の方をゲストティーチャーとして招く。

